

令和8年度

第54回 九州地区情緒障害教育研究会熊本大会

1 運営組織

2 事業計画

3 予算案

4 第1次案内

5 その他

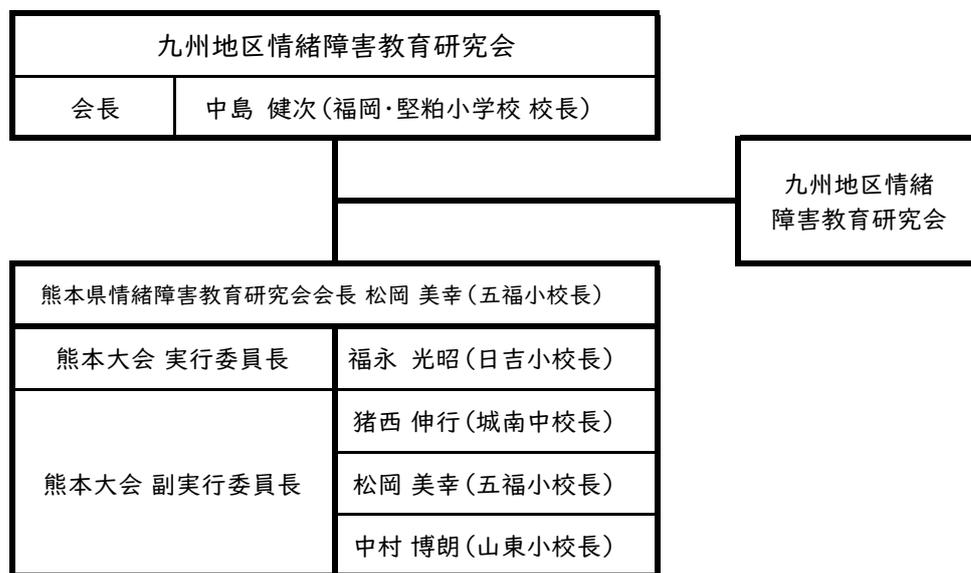
①提案者・司会者選出

②今後の見通し

熊本県情緒障害教育研究会

1 運営組織

第54回九州地区情緒障害教育研究会熊本大会 運営組織 R8.1.30



< 熊本大会実行委員会 >

\* 実行委員



\* 拡大実行委員(令和8年3月選出、4月依頼予定)

熊本県城と障害教育研究会各支部連絡担当者 4人

熊本市自閉症・情緒障害特別支援学級設置校より 約10人

情緒、LD・ADHD、情緒・LA通級指導教室担当者から協力員約10人

## 2 事業計画

# 第54回 九州地区情緒障害教育研究会熊本大会要項

令和8（2026）年1月22日

### 1 大会主題

**子どもののびやかな育ちを支える**  
～子ども理解から つながり 広げる 支援の輪～

- 2 期 日 令和8（2026）年7月31日（金）
- 3 会 場 くまもと森都心プラザ（熊本市西区春日1丁目14-1）
- 4 主 催 九州地区情緒障害教育研究会 熊本県情緒障害教育研究会
- 5 後 援 熊本県特別支援学級等設置校校長会 熊本県教育委員会 熊本市教育委員会  
（予定） 熊本国際観光コンベンション協会 熊本県手をつなぐ育成会 熊本県自閉スペクトラム症協会  
日本教育公務員弘済会熊本支部 くまもと発達支援親の会「めだか」  
NPO法人さくらの会 熊本市発達障がい者支援センター みなわ  
熊本県北部発達障がい者支援センター わっふる 熊本県南部発達障がい者支援センター わるつ

### 6 日 程

(1) 令和8（2026）年7月30日（木）

	13:30	14:00		16:00		17:00	18:30	21:00
開場	九情研理事研修会 (A, B会議室)		発表者・司会者打ち合わせ (ホール、A, B会議室)		移動・休憩	情報交換会		

(2) 令和8（2026）年7月31日（金）

	9:00	9:30	9:50		11:40	13:00		14:30	14:45		15:45	16:00
受付	開会 行事	記念講演		昼 食	第1分科会 自閉スペクトラム症	休 憩	助言・基礎講座 (60分)	連 絡 ・ 閉 会	第2分科会 LD・ADHD	助言・基礎講座 (60分)		

### 7 実施内容

(1) 記念講演 講師 学校法人 西軽井沢学園 さやか星小学校 校長 青木 高光 先生

(2) 分科会

①第1分科会 自閉スペクトラム症 (福岡・沖縄から各1本提案)

②第2分科会 LD・ADHD (大分・佐賀から各1本提案)

(3) 助言・基礎講座

①第1分科会 講師 熊本大学大学院教育学研究科 教授 菊池 哲平 先生

②第2分科会 講師 島根県松江市立島根小学校 教諭 井上 賞子 先生

### 8 参加費

(1) 大会参加費 3,000円 (半日だけの参加者1,500円)

(2) 情報交換会 6,000円 (熊本市内中心部の予定)

※昼食は各自ご準備いただく(会場に昼食会場を設置予定)

### 9 大会申し込み

Webフォームによる申し込み ※宿泊斡旋は行わない

# 令和8年度 第54回九州地区情緒障害教育研究会熊本大会

## 主な業務内容と役割分担

令和8年1月22日現在 文責：古田（事務局長）

### 1 各部等の主な業務内容

部名	内容
事務局	事務手続き全般、渉外全般、各部運営状況の確認等、役員理事研修会運営
会計庶務	予算・決算、予算執行に係る各業者との打ち合わせ、関係者旅費・謝金対応、弁当・飲料対応、監査実施
研究部	講師・助言者選定、主題・趣旨決定、大会要項・集録作成、分科会準備・運営（機材等含む）、アンケート実施
運営部	出席者管理、運営マニュアル(前日・当日進行案)作成、情報交換会運営

### 2 業務内容と役割分担

(1) 令和6年度 [準備委員会] ※こちらはすでに実施済

月	全体計画	担当			
		事務	会・庶	研究	運営
4	○九情研佐賀大会提案者事前打ち合わせ・司会者選定 (提案者は令和5年12月に決定済み)	○		○	
6	○県特研事務局と九情研熊本大会における協力を確認 →今回は単独開催にて実施(令和9年度全特連熊本大会開催のため) ○県情研第1回研修会での九情研提案事項の検討	○		○	
8	○九情研佐賀大会役員理事研修会にて大会概要・講師案を配布・説明 ○九情研佐賀大会(九特連佐賀大会)での熊本県発表[8月2日] ○熊本国際観光コンベンション協会問い合わせ (希望期日・使用会場の検討等)	○ ○ ○		○	
9	○第1回準備委員会開催→台風による延期開催 (九情研熊本大会の基本方針・概要決定、記念講演講師の検討) ○熊本国際観光コンベンション協会へ会館借用申請書・企画書を提出 ○記念講演講師への交渉開始	○ ○	○	○ ○	○
11	○記念講演講師 内諾 ○九情研大分大会提案者・司会者選定	○		○ ○	
12	○第2回準備委員会開催(冬季休業期間を予定) (記念講演費用、予算案、事業計画検討、実行委員会メンバー検討) ○記念講演講師 講師依頼文送付	○	○	○ ○	○
1	○九情研大分大会提案者・司会者内諾 →提案者・司会者とのTeamsグループを作成・運用 ○九情研役員理事研修会への参加 (佐賀大会報告・大分大会経過を聞き、参考にする)	○ ○		○	

## (2)令和7年度 [実行委員会]

月	全 体 計 画	担 当			
		事務	会・庶	研究	運営
5	○九情研大分大会提案者事前打ち合わせ	○		○	
6	○県情研第1回研修会での九情研提案文章の検討 ○実行委員選出(各所属長・本人へ)	○ ○		○	
7	○実行委員へ委嘱状を発送 ○会場使用許可審査会への出席 ○会場の使用許可申請受理決定 ○第1回研究部会(大会主題・趣旨検討、基礎講座講師選定) ○第1回実行委員会開催 ・熊本大会の概要説明 ・運営組織・事業計画・予算案の提案、各部の役割分担 ・大会主題・趣旨、基礎講座講師の提案・決定	○ ○ ○ ○ ○	○	○	○
8	○九情研大分大会役員理事研修会にて大会概要・講師等を配布・説明 ○九情研大分大会での熊本県発表[8月5日] ○九情研大分大会の参加・視察(各部1~2人予定)	○ ○ ○	○	○ ○	○
9	○第2回研究部会(記念講演内容検討) ○第2回実行委員会開催 ・記念講演演題決定 ・大分大会視察内容報告(各部より)	○ ○	○	○ ○	○
10	○第3回実行委員会開催【部会ごとに実施】 ・各部会準備 ①第1次案内作成 ②名義後援依頼(県教委・市教委・各種関係団体) ③運営マニュアル(第1稿)作成	○ ○ ○	○	○	○
11	○第3回研究部会(提案者原稿様式検討、役員理事研修会講師選定) ○第1回運営部会(開会アトラクションの検討)	○ ○	○	○	○
12	○第4回実行委員会開催 ・各部会経過報告 ・予算案の提案・決定 ・大会要項、提案者用原稿様式提案・決定 ・役員理事研修会講師、開会アトラクション不実施の提案・決定 ・情報交換会会場の検討 ・第1次案内提案 ○HP更新(以降、正式決定がある度に随時更新)	○ ○ ○ ○ ○ ○	○	○	○
1	○記念講演講師(再送付)・基礎講座講師への派遣依頼文送付 ○各県事務局への提案者・司会者の依頼(福岡・沖縄・大分・佐賀) ○講師、提案者への原稿依頼 ○九情研理事会参加(事業計画・予算、第1次案内提案・決定)	○ ○ ○ ○			
2	○第1次案内の各県への発送部数確認・送付 ○第5回実行委員会開催【部会ごとに実施】 ・各部会準備(第2次案内作成)[以後必要に応じ各所で会議実施] ①表文、大会概要、趣旨、日程 ②記念講演講師紹介、分科会内容・基礎講座講師紹介 ③参加申込み方法等、各種地図、駐車場、宿泊場所、情報交換会 ④助成金申請(教育公務員弘済会、コンベンション協会)	○ ○	○	○	○
3	○各県事務局より提案者、司会者の報告(福岡・沖縄・大分・佐賀) ○拡大実行委員選出(各所属長・本人へ) ○会場下見	○ ○ ○	○	○	○

(3)令和8年度〔実行委員会+拡大実行委員会〕 ※大会当日：令和8年7月31日(金)

月	全体計画	事務局	会計・庶務	研究部	運営部
4	○実行委員委嘱(変更分) ○第6回実行委員会 ・各部会経過報告 ・第2次案内提案・決定 ○提案者・司会者への派遣依頼文送付	・九情研と打合せ ・新運営組織確認 ・拡大実行委委嘱 ・各県だより依頼 ・提案者・司会者へ派遣依頼送付	・第2次案内印刷 ・助成金申請確認 ・修正予算案検討 ・借用物手配		・拡大実行委役割分担 ・情報交換会計画作成
5	○拡大実行委員委嘱 ○第2次案内発送 ○第7回実行委員会 ・拡大実行委員会準備 ・当日の役割分担検討 ・修正予算案提案・決定 ・必要物品の購入計画	・拡大実行委資料作成 ・第2次案内発送 ・来賓出席依頼 ・祝辞・挨拶依頼 ・次年度開催県へ挨拶依頼	・拡大委資料作成 ・予算執行確認 ・コンベンション協会パンフ依頼 ・領収書準備	・拡大委資料作成 ・大会要項校正 ・分科会運営マニュアル作成	・拡大委資料作成 ・申込受付開始 ・運営マニュアル(第2稿)作成 ・大会運営計画・会場設営計画作成
6	○第1回拡大実行委員会(県研総会・第1回研修会と同日) ・大会概要・組織・予算 ・部会別役割分担・確認 ○大会要項原稿締切 ○第8回実行委員会 ・各部会経過報告 ・大会要項提案・完成 ・大会運営計画検討	・大会要項原稿締切 ・各県だより受取 ・大会要項完成 ・講師・基礎講座講師・提案者・司会者に大会要項(案)発送 ・講師の日程最終確認(宿泊含む)	・弁当等必要数確認・注文 ・必要物品購入 ・接待計画の確認	・分科会運営マニュアル策定・修正 ・大会アンケート作成 ・大会記録様式の検討	・参加者数確認 ・運営マニュアル策定・修正 ・諸表示・立て看板・会場案内作成 ・放送原稿作成
7	○会場との事前打合せ ○参加申込締切(10日前) ○第9回実行委員会 ・拡大実行委員会準備 ・大会運営全計画提案・決定 ・当日の最終確認・調整 ○第2回拡大実行委員会 ・仕事内容・役割分担 ・参加者配布物準備	・会場打合せ参加 ・全体進捗把握 ・来賓出欠確認 ・大会参加数把握 ・参加者配布物準備	・会場打合せ参加 ・印刷物準備 ・謝金準備 ・胸章・湯茶準備 ・借用物受取	・会場打合せ参加 ・分科会資料準備 ・アンケート準備	・会場打合せ参加 ・諸表示確認 ・参加者配布物準備 ・分科会会場準備(機材・記録) ・情報交換会参加者確認
30日 31日	○前日準備 ○九情研役員理事研修会実施 ○第54回九情研大会熊本大会	・大会全体統括 ・役員理事会参加 ・情報交換会進行 ・大会進行 ・来賓出席確認	・役員理事研修会接待(湯茶等) ・講師・来賓・理事等接待 ・弁当支払・受渡	・分科会関係者打合せ(前日) ・分科会運営(全体進行・会場責任) ・基礎講座講師接待	・情報交換会運営 ・受付準備・対応 ・領収書・資料配布 ・会場設営・機材等準備・確認 ・各種記録撮影
8	○大会まとめ(各部準備) ・各所への礼状発出 ・決算報告 ・大会報告作成準備 ○大会記録視聴(拡大実行委のみ)	・事業報告書作成 ・後援団体・コンベンション協会へ報告書等送付 ・各講師礼状作成・送付	・決算報告書作成 ・購入品整理・借用物返却	・大会記録まとめ ・分科会報告書作成 ・アンケート集計	・映像まとめ・配信 ・最終参加者数確認 ・運営資料整理 ・大会報告書作成 ・HP更新
9	○第10回実行委員会 ・大会報告書提案・決定 ・決算報告・会計監査	・最終報告書集約 ・各部会データ集約	・会計監査		
1	○九情研役員理事研修会	・事業報告・引継			

### 3 予算案

#### 第54回九州地区情緒障害教育研究会 熊本大会 会計予算(案)

令和8(2026)年1月22日

#### ◇収入の部

単位(円)

費目	予算額	備考
大会参加費	600,000	3,000円×200名 ※午前または午後のみ参加は1,500円とする
九州各県負担金	285,000	九情研事務局より
大会運営費	500,000	熊本県情研より(大会準備金)
補助金	200,000	コンベンション協会、弘済会より予定
合計	1,585,000	

#### ◇支出の部

単位(円)

費目	予算額	備考
報償費	250,000	講師への謝礼・旅費(13万) 助言者への謝礼・旅費(2名で12万)
会場費	305,000	会場使用料(くまもと森都心プラザ) 機材使用料、設営費、空調費 ほか
印刷製本費	50,000	1・2次案内、大会要項、大会記録、袋 (原則デジタル配布[関係者分のみ印刷])
通信費	20,000	案内状郵送費 等 (必要最小限、メール送付を推奨)
運営費	350,000	代行手数料、生花代、浄書謝礼 来賓、役員、協力者弁当代 消耗費(お茶、菓子、紙コップ、ごみ袋等)
会議費	200,000	実行委員会、拡大実行委員会 等 (会議時の交通費を含む)
事務費	50,000	用紙、封筒、文具代、OA機器消耗費 等
予備費	360,000	
合計	1,585,000	

各所属長様  
関係各位

(案)

九州地区情緒障害教育研究会	会長	中島	健次
熊本県情緒障害教育研究会	会長	松岡	美幸
熊本大会実行委員会	委員長	福永	光昭

## 第54回 九州地区情緒障害教育研究会 熊本大会 (第1次案内)

第54回九州地区情緒障害教育研究会熊本大会を開催いたします。大会趣旨をご周知いただき、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

1 大会主題

**子どもの のびやかな育ちを支える**  
～子ども理解から つながり 広げる 支援の輪～

2 大会趣旨

近年、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しています。生活のリズムや人との関わり方が多様化し、デジタル化の進展によって、子どもたちの遊びや学びの形、家庭や地域での過ごし方も大きく変化しています。学校現場では、学習や対人関係で不安や困りを抱える子どもが増加傾向にあります。集中が続かない、感情のコントロールが難しい、集団活動に入りにくいなど、日常的な場面で支援を必要とする子どもたちに出会うことも増えています。こうした子どもたちが安心して学び、自分らしさを発揮できるよう支えていくことが、今、教育の大きな課題となっています。

本大会では、講演・基礎講座・実践報告を通して、子ども理解に基づいた支援の在り方を理論と実践の両面から探ります。分科会では、ASD 分科会および LD・ADHD 分科会を設け、学校現場での実践を共有し、専門的な視点から助言を受けながら、日々の教育実践に生かせる学びを深めます。また、基礎講座では、発達特性の理解や支援の基本的な考え方を整理し、実践に根ざした知見を共有する機会とします。

子どもの「のびやかな育ち」は、支援する者が一方的に与えるものではなく、子どもをまんなかに置き、子どもと支援者の関係の中でともに育ち合う営みの中から生まれます。本大会が、子どもの可能性を信じ、学校・家庭・地域が協働して支え合う新たな一歩となり、明日からの実践に希望をもたらす場となることを願っています。

3 期 日 **令和8(2026)年7月31日(金)**

4 会 場 くまもと森都心プラザ

熊本市西区春日1丁目14-1 (TEL 096-355-7400)

5 主 催 九州地区情緒障害教育研究会 熊本県情緒障害教育研究会

6 後 援 熊本県特別支援学級等設置校校長会 熊本県教育委員会 熊本市教育委員会

(予定) 熊本国際観光コンベンション協会 日本教育公務員弘済会熊本支部

熊本県手をつなぐ育成会 熊本県自閉スペクトラム症協会 NPO法人さくらの会  
くまもと発達支援親の会「めだか」 熊本市発達障がい者支援センター みなわ  
熊本県北部発達障がい者支援センター わっふる 熊本県南部発達障がい者支援センター わるつ

- 7 開催方法 参集のみ
- 8 参加対象 小中学校教職員及び教育委員会関係者、幼稚園・保育園関係者、保護者、療育機関関係者、本会の趣旨に賛同する者

9 参加費 3,000円 (午前または午後のみ:1,500円)  
 ※参加申し込み方法は、第二次案内にてお知らせします

10 日程 7月31日(金)

9:00	9:30	9:50	11:40	13:00	14:30	14:45	15:45	16:00
受付	開会 行事	記念講演 (110分)	昼食	第1分科会 自閉スペクトラム症	休憩	助言・基礎講座 (60分)	連絡 ・ 閉会	
				第2分科会 LD・ADHD		助言・基礎講座 (60分)		

※7月30日(木) 九情研理事研修会、発表者・司会者打ち合わせ

・14:00~16:00 九情研理事研修会 (A, B会議室)

・16:00~17:00 発表者・司会者打ち合わせ (ホール、A, B会議室)

11 記念講演

講師 学校法人 西軽井沢学園 さやか星小学校 校長  
**青木 高光 先生**

12 分科会及び基礎講座

分科会名	提案者	司会者	指導助言・基礎講座
第1分科会 自閉スペクトラム症	福岡県	福岡県	熊本大学大学院教育学研究科 教授 菊池 哲平 先生
	沖縄県	沖縄県	
第2分科会 LD・ADHD	大分県	大分県	島根県松江市立島根小学校 教諭 井上 賞子 先生
	佐賀県	佐賀県	

13 大会事務局

熊本県情緒障害教育研究会 事務局長 ・ 熊本大会事務局長 古田 翔太郎  
 問い合わせ先：熊本市立五福小学校 (熊本市中央区細工町2丁目25番地)  
 TEL 096-356-0739 E-mail scm.npc.71@gmail.com

最新情報は 熊本県情緒障害教育研究会 のホームページに公開中  
<https://kumajyoken.wixsite.com/kumamotokenjyoken>

または



## 5 その他

### 1 今後のスケジュール（案）

期日	内容	実施者	備考
1月26日(月)	提案者・司会者選出依頼	熊本事務局	該当県のみ
2月中旬	第1次案内の送付	熊本事務局	案内には発表県のみを掲載
3月6日(金)	提案者・司会者回答締切 (アンケートフォームにて回答)	該当者(各自)	
4月中旬	九情研各県会長・事務局長確認 提案者・司会者所属先等確認 各県便り執筆依頼	熊本事務局	
5月中旬	第2次案内の送付	熊本事務局	提案者・司会者の所属・氏名
	大会・情報交換会参加者確認		
6月19日(金)	各県便り原稿締切 提案者提出原稿最終締切 (メールによるデータ送付)	各県事務局 提案者	これ以降は原則変更不可
6月下旬	分科会運営・進行原稿等の送付	熊本事務局	該当県のみ
7月24日(金)	大会要項の公開	熊本事務局	ホームページ上より各自でダウンロード予定
7月30日(木)	役員理事会	九情研役員	14:00~16:00を予定
	発表者・司会者打ち合わせ (会場：くまもと森都心プラザ)	関係者	16:00~17:00を予定
7月31日(金)	分科会での発表	提案者・司会者	12:15~準備、13:00開始

### 2 九情研役員、分科会提案者・司会者について

- ・申込み 各県会長・事務局、提案者・司会者は申込み不要（参加費なし）  
※当日の弁当も熊本県にて準備し提供  
※宿泊先は各自で手配等をお願いいたします
- ・情報交換会 会の中で各県から情報をいただく時間を準備（1県3分程度）  
順番：熊本（開催県）→大分→佐賀→長崎→福岡→宮崎→鹿児島（次回開催県）

### 3 当日の分科会における流れについて（案）

- 13:00 分科会開始、熊本事務局より諸連絡・関係者紹介
- 13:03 発表1（発表20分、質疑応答20分）合計40分 ※該当県司会者が進行
- 13:43 提案者・司会者の入れ替え（休憩にせず、準備が出来次第に進む）
- 13:45 発表2（発表20分、質疑応答20分）合計40分 ※該当県司会者が進行
- 14:25 熊本事務局より諸連絡
- 14:30 休憩（助言・基礎講座講師への転換）
- 14:45 助言・基礎講座（これ以降は熊本事務局にて進行する）

※発表1及び2については、合計40分の中での多少の時間調整は行って良い